

## アフターサービス

## &lt; 個人のお客様 &gt; カスタマーサービス

[受付時間] 9:00 ~ 18:00 (土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

 **0570-006867** (ナビダイヤル)

 0120-75-6867 (フリーダイヤル)

携帯電話・PHS・IP 電話などフリーダイヤルがご利用にならない場合：0570-006867

## &lt; 法人のお客様 &gt; セルスター工業株式会社 本社 (代)

[受付時間] 9:00 ~ 18:00 (土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

TEL.046-273-1100 (代) / FAX.046-273-1106

## メールでのお問い合わせ

お問い合わせフォームより質問を送信してください。

<https://faq.cellstar.co.jp/>

## 仕様

入力電圧 : DC12V / 24V

電源プラグ : φ3.5 (3極)

内蔵ヒューズ : 2A 管ヒューズ

重量 : 64g

コード長 : 4.5m

\*改良のため、本製品の仕様等を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

\*本書は、資源有効活用を目的として、環境に配慮し、大豆油インクを使用しております。

【全国自動車用品工業会会員】【一般社団法人ドライブレコーダー協議会会員】【一般社団法人日本自動車部品工業会会員】【東京都自動車部品組合会員】

**CELLSTAR** **セルスター工業株式会社**

〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-29 TEL.046-273-1100(代) FAX.046-273-1106

PP-E339MN 2021.8

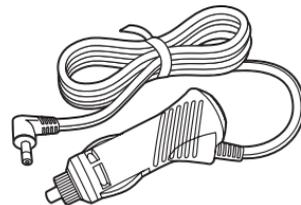
ドライブレコーダー/  
デジタルインナーミラー専用オプション

DCコード(3極DCプラグ/2A)

**GDO-43****取扱説明書**

この度は、本製品をご購入いただき誠にありがとうございます。本製品を正しくご使用いただくために、本書をよく読み、正しくご使用ください。

また本書は大切に保管してください。



本製品に対応するドライブレコーダー、デジタルインナーミラーは、弊社ホームページの接続対応表をご覧ください。( <https://www.cellstar.co.jp> )

**警告**

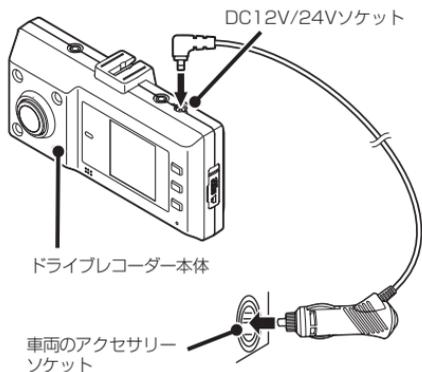
- ・本製品は、DC12V/24V 兼用です。ほかの電圧でのご使用、またセルスター製ドライブレコーダー / デジタルインナーミラー (3 極 DC 入力 / 2A または 1A) 以外には絶対に使用しないでください。
- ・本製品を分解したり、改造や加工または強い衝撃を与えることは絶対にしないでください。感電や故障、ショートなどによる火災または事故の原因となります。
- ・本書にしたがい正しい取り扱いで安全にご使用ください。思わぬ事故の原因となります。
- ・子供、乳幼児には手を触れさせないように注意してください。
- ・ケガや感電など、思わぬ事故の原因となります。
- ・水につけたり、水をかけたり、濡れた手では絶対に使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- ・取り外しの際はコードを引っ張らないでください。断線の原因となります。

**注意**

- ・次のような場所でのご使用は避けてください。
  - 雨水、塩水のあたるところ
  - 砂塵、ほこり等の多い場所や温風吹き出し口の近く
 故障・漏電の原因となります。
- ・各端子類は確実に接続してください。接触不良や接続部分の異常発熱などの原因となります。
- ・コード類が車両の金属部にこすれたり、可動部 (シートレール等) に挟み込まれないように十分注意してください。
- ・DCコード被覆が材質や使用環境により、ダッシュボード等に色移りする場合があります。

## アクセサリソケットから電源を取る場合

- 1** ドライブレコーダー本体の DC12V/24V ソケットに GDO-43 を接続します。



一部のお車によっては、GDO-43 の形状が車両のアクセサリソケットの形状と合わない場合があります。

- 2** 車両のアクセサリソケットに GDO-43 を差し込みます。

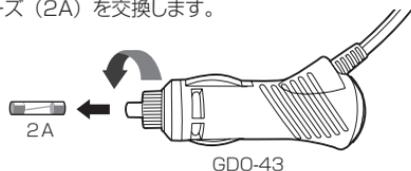
## 注意

パワー（イグニッション）スイッチを入れてもドライブレコーダーの電源が ON にならない場合は、以下の点を点検してください。

- ・コード類の接続
- ・お車、または本製品のヒューズ

## ヒューズが切れた場合

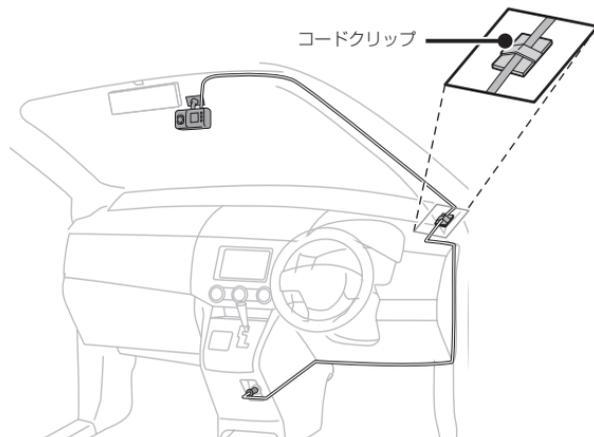
ヒューズ（2A）を交換します。



## 配線処理について

GDO-43 のコードは運転の妨げとならないように、市販のコードクリップなどを使用して配線処理してください。

また、余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。コード類を表面に出したくない場合は、ガラスと内張りなどの隙間やパッキン類の隙間に入れます。



## 注意

- ・配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などを外さないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- ・コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。